



**アプリ作成チュートリアル
～作ってみようバッチアプリ～**

第 1.0 版 2022 年 4 月 1 日発行

株式会社
中電シーティーアイ

■ 変更履歴

| 版数 | 変更日 | 変更内容 |
|-----|-----------|------|
| 1.0 | 2022/4/20 | 初版発行 |
| | | |

目次

| | | |
|-----|-----------------------------|----|
| 1 | はじめに..... | 1 |
| 1.1 | 本書の位置付 | 1 |
| 2 | 準備..... | 1 |
| 2.1 | アプリ作成 URL にログイン | 1 |
| 2.2 | アプリパッケージのインストール..... | 2 |
| 2.3 | 転送部品の修正..... | 6 |
| 3 | 作成方針..... | 7 |
| 3.1 | バッチアプリとは..... | 7 |
| 3.2 | 作成方針 | 7 |
| 4 | アプリの作成..... | 8 |
| 4.1 | アプリの新規作成..... | 8 |
| 4.2 | メール配信部品の追加..... | 10 |
| 4.3 | フロー設定..... | 16 |
| 5 | 動作確認..... | 17 |
| 5.1 | テストデータの登録..... | 17 |
| 5.2 | アプリ実行..... | 18 |
| 5.3 | テストデータ修正..... | 19 |
| 5.4 | アプリ再実行 | 19 |
| 6 | ログの見方 | 20 |
| 7 | テストモード..... | 22 |
| 8 | 起動条件の設定 指定日時に定期的に実行する | 24 |
| 9 | アプリ応用のヒント 前日通知、未実施通知..... | 25 |

1 はじめに

1.1 本書の位置付

想定読者：アプリ作成者

本書は、アプリ作成画面でのバッチアプリ作成について、説明する。

各項目においての詳細な説明はイット builder アプリ作成ガイドブックなど、マニュアルに記載しているため本書では省略する。

2 準備

2.1 アプリ作成 URL にログイン

- ・ログイン ID、パスワードを入力し、[ログイン]をクリックする。



イト builder

ログインID
demo

パスワード
●●●●●●●●

ログイン

ログインIDをお忘れの方は、[こちらから検索してください。](#)
パスワードをお忘れの方は、[こちらから再設定してください。](#)

お知らせ

イト builder
カンタン・使える を体験してください。

Copyright (C) Chuden CTI Co., Ltd. All rights reserved.

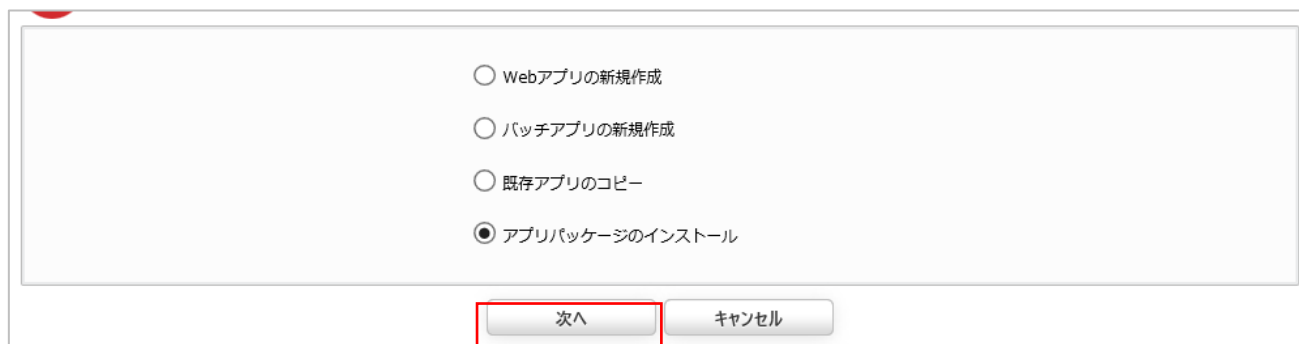
2.2 アプリパッケージのインストール

当該アプリパッケージ（【チュートリアル】バッチ.itbld）を以下の手順でインストールすることで、本チュートリアルに必要なデータベースなどが取り込まれる。

- ・画面左上の[menu]から、アプリ設定の[新規作成]をクリックする。



- ・「アプリパッケージのインストール」を選択し、[次へ]をクリックする。



- ・[参照]をクリックし、「【チュートリアル】パッケージ.itbld」を選択し、[次へ]をクリックする。

アプリパッケージインストール

STEP1 アップロード STEP2 アプリ設定

アプリパッケージファイル 必須 C:\Users\E19054\Desktop\名制管理アプリパッケージ.itbld 参照...

次へ 戻る キャンセル

2. [次へ]をクリック

1. パッケージを選択

- ・アプリと関連データベースがインストールされるので、[作成]をクリックする。
アプリ名称、URL、データベース名は、任意に変更可能。

アプリパッケージインストール

STEP1 アップロード STEP2 アプリ設定

アプリ

【チュートリアル】作業予定管理 https://cti.it-builder.jp/app/pfr_kanri/ sagyo_kanri /

【チュートリアル】作業予定表示 https://cti.it-builder.jp/app/pfr_kanri/ sagyo_hyouji /

データベース名

【チュートリアル】作業計画

作成 戻る キャンセル

3. [作成]をクリック

- ・アプリとデータベースがインストールされる。

アプリ一覧

削除 コピー アプリパッケージ作成 新規作成

10 件表示

| ID | アプリ名 | 状態 | ネット公開 | URL | 最終更新日時 | メモ |
|----|-----------------|----|-------|--------------|---------------------|----|
| 81 | 【チュートリアル】作業予定表示 | 停止 | 公開 | sagyo_hyouji | 2022/03/30 09:30:10 | |
| 80 | 【チュートリアル】作業予定管理 | 停止 | 公開 | sagyo_kanri | 2022/03/30 09:30:10 | |

※実際の ID 番号は、状況によって異なる。

データベース一覧

削除 コピー データベース作成

10 件表示

| ID | データベース名 | アプリ利用有無 | メモ |
|----|---------------|---------|----|
| 66 | 【チュートリアル】作業計画 | あり | |

| <input type="checkbox"/> | アプリ部品 |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | A001 データ一覧表示画面 作業一覧 |
| <input type="checkbox"/> | A002 データ入力画面 作業予定入力 |
| <input type="checkbox"/> | A003 入力データ確認画面 作業予定確認 |
| <input type="checkbox"/> | A004 データ詳細表示画面 作業予定詳細 |
| <input type="checkbox"/> | A005 データ入力画面 作業予定更新 |
| <input type="checkbox"/> | A006 入力データ確認画面 作業予定更新確認 |

<アプリ：作業予定管理>

- ・作業予定を登録して管理するアプリ。
- ・登録画面と更新画面を持つ。
- ・作業完了時は、作業完了フラグを設定する。
- ・作業日が到来した際のリマインド機能が望まれている。

| <input type="checkbox"/> | アプリ部品 |
|--------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> | A007 検索条件追加 検索条件追加 |
| <input type="checkbox"/> | A004 データ詳細表示画面 作業予定詳細 |
| <input type="checkbox"/> | A008 転送 転送 |

<アプリ：作業予定表示>

- ・URL パラメータで管理番号を指定し、直接、作業予定詳細を表示するアプリ。（URL パラメータ：No）
- ・作業予定管理アプリを呼び出せる。

（URL パラメータの利用方法については「アプリ作成チュートリアル～作成してみようノウハウ管理～」を参照）

| <input type="checkbox"/> | データ項目 |
|--------------------------|---|
| <input type="checkbox"/> | D001 自動連番 管理番号 |
| <input type="checkbox"/> | D002 テキスト（1行） 作業名称 |
| <input type="checkbox"/> | D003 テキスト（複数行） 作業内容 |
| <input type="checkbox"/> | D004 日付 作業日 |
| <input type="checkbox"/> | D005 テキスト（1行） 作業者 |
| <input type="checkbox"/> | D006 テキスト（1行） 作業者メールアドレス |
| <input type="checkbox"/> | D007 択一選択 作業完了フラグ |

<データベース：作業計画>

- ・作業計画を登録するデータベース。
- ・管理番号は、データ登録時に自動発番される。

2.3 転送部品の修正

インポートした【チュートリアル】作業予定表示アプリの転送部品内の URL を、インポートした環境に合わせて修正する。

アプリ設定 74 【チュートリアル】作業予定表示

https://cti.it-builder.jp/app/pfr_kanri/sagyo_hyouji

全般 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

機能設定

| | |
|---------|--|
| アプリ部品ID | A008 |
| アプリ部品種別 | 転送 |
| アプリ部品名 | 必須 転送 |
| 転送先URL | 必須 https://cti.it-builder.jp/app/tutorial/sagyo_kanri |

1. クリックする

アプリ設定 74 【チュートリアル】作業予定表示

https://cti.it-builder.jp/app/pfr_kanri/sagyo_hyouji

全般 アプリ部品 フロー デザイン 関連リンク

+ 追加 削除 コピー 並順更新 変更

機能設定

| | |
|---------|--|
| アプリ部品ID | A008 |
| アプリ部品種別 | 転送 |
| アプリ部品名 | 必須 転送 |
| 転送先URL | 必須 https://cti.it-builder.jp/app/pfr_kanri/sagyo_kanri |

2. インポートした環境の URL に合わせて変更する

3. [変更]をクリックする

3 作成方針

3.1 バッチアプリとは

バッチアプリとは、画面を持たないアプリであり、サーバ上で実行される。

3.2 作成方針

当日の作業予定をメールで通知するアプリを作成する。

通知する条件・・・作業日=今日 かつ 作業完了フラグ=作業前

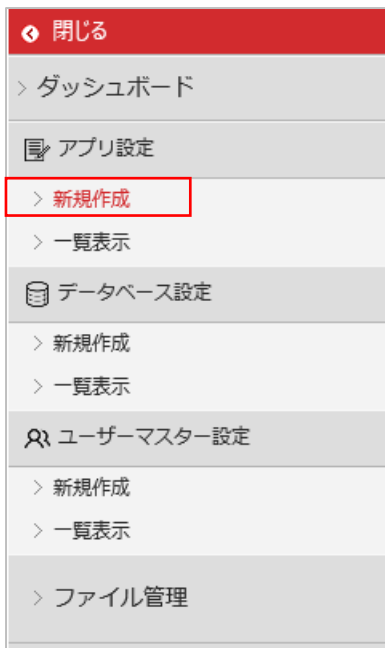
メール配信宛先・・・DB 項目の作業者メールアドレス

その他・・・・・・・・・・メール本文に、対象作業を直接表示するアプリ URL を記載

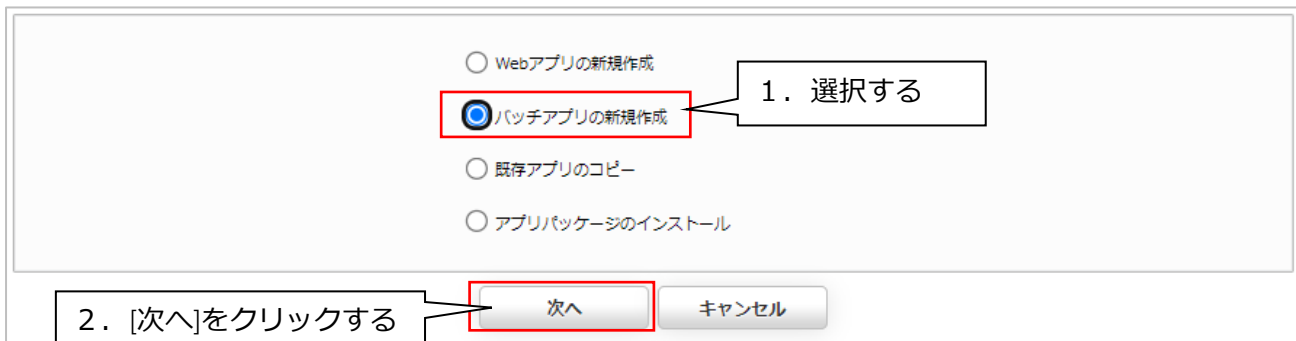
4 アプリの作成

4.1 アプリの新規作成

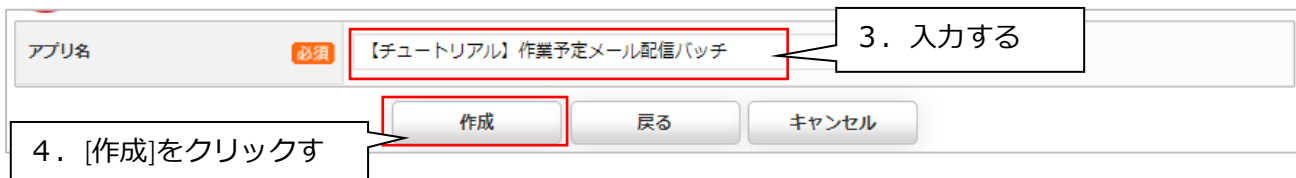
- 画面左上の[menu]から、アプリ設定の[新規作成]をクリックする。




- [バッチアプリの新規作成]を選択し、[次へ]をクリックする。



- アプリ名に「【チュートリアル】 作業予定メール配信バッチ」と入力し、[作成]をクリックする。



- ・ 空のバッチアプリが作成される。

 **アプリ設定**

75 【チュートリアル】 作業予定メール配信バッチ

有効 ☒ 無効

!

部品を追加しアプリを作成してください。


全般


アプリ部品

フロー

関連リンク

+ 追加

 削除

 コピー

並順更新

☐

アプリ部品

4.2 メール配信部品の追加

- メール配信部品を追加する。



・まず、メール配信部品の配信先を設定する。

The screenshot shows the '配信先' (Distribution Destination) settings screen. The left sidebar has 'アプリ部品' (App Component) selected, with 'A001 メール配信 当日メール配信' (A001 Email Distribution Today's Email Distribution) highlighted. The main area has '機能設定' (Function Settings) and '配信先' (Distribution Destination) tabs. Under '機能設定', 'データベースのメールアドレスに配信する' (Distribute to email address in database) is checked. Below it, '項目' (Item) is set to '66 【チュートリアル】...' and 'D006 作業者メールアド...' is selected. The '条件で絞り込む' (Filter by condition) radio button is selected. At the bottom, the '追加' (Add) button is highlighted. Numbered callouts indicate the steps: 1. Click '配信先', 2. Select 'データベースのメールアドレスに配信する', 3. Select '【チュートリアル】作業計画' and '作業者メールアドレス', 4. Select '条件で絞り込む', 5. Click '追加'.

<補足>

「データベースのメールアドレスに配信する」

データベースを選択後に、項目を選択する際に選択可能なのは、

項目種別：テキスト（1行）、書式：メールアドレスの項目のみです。

The screenshot shows the 'データ項目' (Data Item) selection screen. The left sidebar lists various data items, with 'D006 テキスト (1行) 作業者メールアドレス' (D006 Text (1 line) Worker Email Address) highlighted. The right sidebar shows the details for 'D006', including '項目ID' (Item ID), '項目種別' (Item Type), '項目名' (Item Name), '必須/任意' (Required/Optional), '重複' (Duplicate), '書式' (Format), '文字種類' (Character Type), and '文字数' (Character Count). The '書式' (Format) is set to 'メールアドレス' (Email Address).

選択したデータベースに、テキスト（1行）、書式：メールアドレスの項目がないと選択肢が表示されません。

The screenshot shows the '配信先' (Distribution Destination) settings screen. The 'データベースのメールアドレスに配信する' (Distribute to email address in database) radio button is selected. Below it, the '項目' (Item) is set to '66 【チュートリアル】...' and a search box is visible with the text '選択してください' (Please select). The '条件で絞り込む' (Filter by condition) radio button is selected.

絞り込み条件設定

6. 作業日の条件を設定する

| | | | |
|----|----|-------------------|------------|
| 対象 | 必須 | 66 【チュートリアル】 作業計画 | D004 作業日 |
| 条件 | 必須 | と等しい「=」 | |
| 値 | | システム日時 | |
| | | 年月日時のフォーマット | YYYY/MM/DD |
| | | 年月日時の増減 | - 0 年 |

作業日=システム日時(YYYY/MM/DD)のデータを対象とする

7. クリックする

追加 キャンセル

+ 追加 削除 コピー 並順更新

変更

機能設定 配信先

アプリ部品

A001 メール配信
当日メール配信

66 【チュートリアル】 ... D006 作業者メールア...

☐ 画面（処理）で入力されたメールアドレスに配信する
☐ 以下のメールアドレスに配信する
☒ データベースのメールアドレスに配信する

☐ 全件を対象とする ☒ 条件で絞り込む

配信先

追加 コピー 削除

☐ 抽出条件

☐ 「D004:作業日」がシステム日時「-0年」と等しい「=」

編集

8. もう1度、クリックする

9. 作業完了フラグの条件を設定する

絞り込み条件設定

| | | | |
|----|----|-------------------|--------------|
| 対象 | 必須 | 66 【チュートリアル】 作業計画 | D007 作業完了フラグ |
| 条件 | 必須 | のいずれか「IN」 | |
| 値 | | 固定値 | 作業前 |

作業完了フラグ=作業前 のデータを対象とする

10. クリックする

追加 キャンセル

11. [変更]をクリックする

変更

機能設定 配信先

配信先

☐ 画面（処理）で入力されたメールアドレスに配信する
☐ 以下のメールアドレスに配信する
☒ データベースのメールアドレスに配信する

項目 66 【チュートリアル】 …× D006 作業者メールア… ×

☐ 全件を対象とする ☒ 条件で絞り込む

追加 コピー 削除

抽出条件

| | | |
|--------------------------|-------------------------------|----|
| <input type="checkbox"/> | 「D004:作業日」がシステム日時「-0年」と等しい「=」 | 編集 |
| <input type="checkbox"/> | 「D007:作業完了フラグ」が「作業前」のいずれか「IN」 | 編集 |

・続いて、メール配信部品を機能設定する。

1. クリックする

2. 「当日メール配信」

3. 「作業計画アプリ」

4. 「【リマインド】作業当日です」

5. 本文を設定する。
【管理番号】～【作業者】
に [置換タグの挿入] を設定
する（後述）

6. 作業予定表示アプリ URL?No=置
換タグ<管理番号>

7. [変更]をクリック

変更

機能設定

アプリ部品ID: A001

アプリ部品種別: メール配信

アプリ部品名 必須: 当日メール配信

差出人アドレス 必須: info @ cti.it-builder.jp

差出人名: 作業計画アプリ

返信アドレス:

件名 必須: 【リマインド】作業当日です

本文 必須

作業担当者 殿
本メールは、作業計画アプリが自動発信しています。
本日、作業日となりますので、リマインドします。
【管理番号】 {DATA:120,66,D001, [チュートリアル] 作業計画 管理番号}
【作業名称】 {DATA:120,66,D002, [チュートリアル] 作業計画 作業名称}
【作業内容】 {DATA:120,66,D003, [チュートリアル] 作業計画 作業内容}
【作業者】 {DATA:120,66,D005, [チュートリアル] 作業計画 作業者}
作業完了後は、下記URLから、作業完了フラグを更新してください。
https://cti.it-builder.jp/app/pfr_kanri/sagyo_hyouji?No={DATA:120,66,D001, [チュートリアル] 作業計画 管理番号}
本メールは、送信専用です。返信にはお答えできませんのでご了承ください。

置換タグの挿入

<置換タグの挿入方法> 管理番号の挿入

1. 挿入したい位置にカーソルをおく

2. [置換タグの挿入]をクリック

本文 必須

作業担当者 殿
本メールは、作業計画アプリが自動発信しています。
本日、作業日となりますので、リマインドします。
【管理番号】 |

置換タグの挿入

置換タグ挿入

置換データの取得元を選択してください。

☐ 画面（処理）で入力された値
 ☒ データベースから取得した値

3. [データベースから取得した値]を選択

配信先の「データベースのメールアドレス」で指定したメールアドレスに紐づくデータを、件名および本文に挿入するための置換タグです。

以下データ項目のデータに置換します。

66 【チュートリアル】 作業計画

4. 管理番号を選択

D001 管理番号

5. [挿入]をクリック

挿入

本文

必須

作業担当者 殿
本メールは、作業計画アプリが自動発信しています。

本日、作業日となりますので、リマインドします。

【管理番号】 {DATA:120,66,D001,【チュートリアル】 作業計画 管理番号}

6. カーソル位置に置換タグが挿入される

置換タグの挿入

※同様に、【作業名称】 【作業内容】 【作業者】に置換タグの挿入を設定する。

<メール本文の例>

置換タグを<>で簡易に表記している。また、URL はアプリ稼働環境により異なる。

作業担当者 殿
本メールは、作業計画アプリが自動発信しています。

本日、作業日となりますので、リマインドします。

【管理番号】 <管理番号>
【作業名称】 <作業名称>
【作業内容】 <作業内容>
【作業者】 <作業者>

作業完了後は、下記 URL から、作業完了フラグを更新してください。

https://cti.it-builder.jp/app/pfr_kanri/sagyo_hyouji?No=<管理番号>

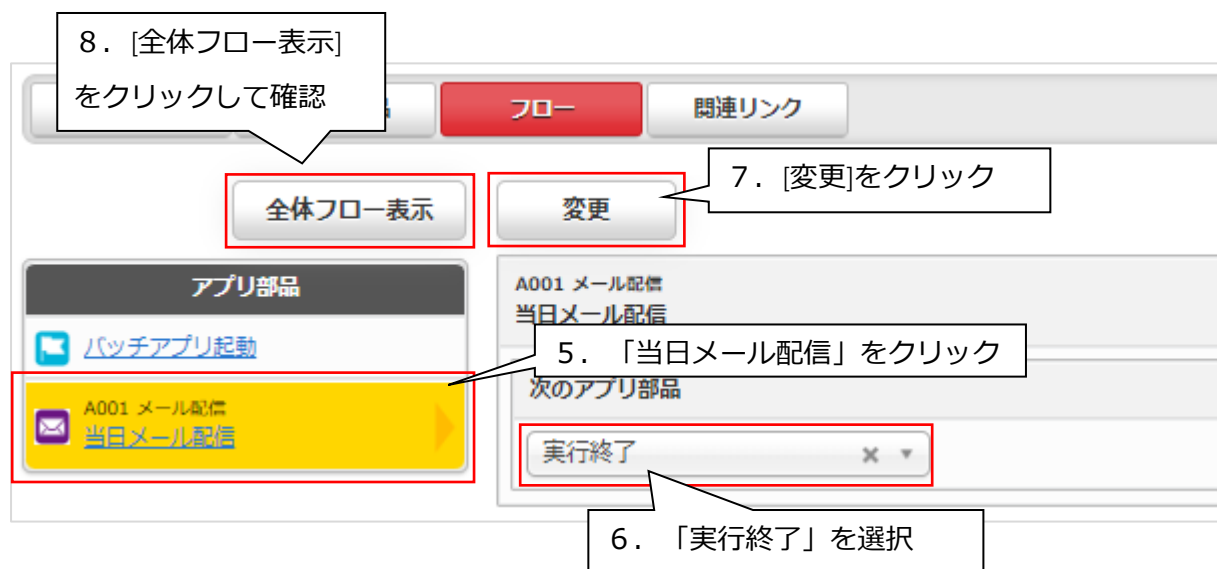
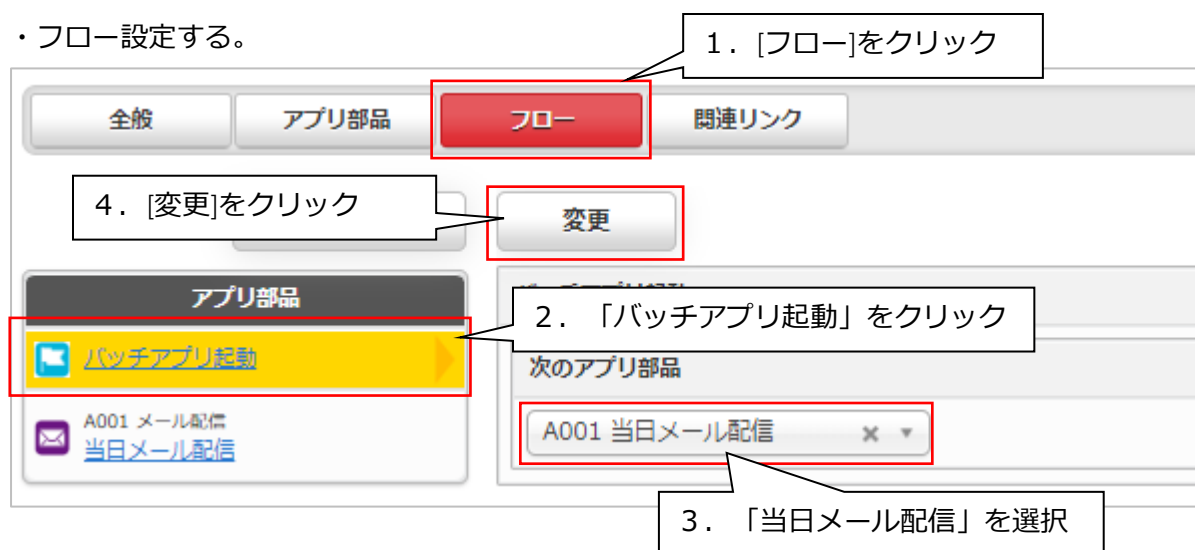
本メールは、送信専用です。返信にはお答えできませんのでご了承ください。

アプリからの自動発信であることを記載するとよい

返信にはお答えできないことを記載するとよい

4.3 フロー設定

- ・フロー設定する。



- ・全体フローにて設定を確認する。

| アプリ全体フロー | | |
|-----------------------|-----------|--------------|
| アプリ部品 | イベント・分岐条件 | 次のアプリ部品 |
| バッチアプリ起動 | | A001 当日メール配信 |
| A001 メール配信 当日メール配信 | 正常終了した場合 | END 実行終了 |
| 実行終了 | | |

5 動作確認

5.1 テストデータの登録

<データのイメージ>

| 管理番号 | 作業名称 | 作業内容 | 作業日 | 作業者 | 作業者メールアドレス | 作業完了フラグ |
|--------|------|------|-----|-----|------------|---------|
| (自動発番) | (任意) | (任意) | 本日 | 自分 | 自分のメールアドレス | 作業前 |
| (自動発番) | (任意) | (任意) | 本日 | 自分 | 自分のメールアドレス | 作業前 |

・2.2 章でインポートした「【チュートリアル】作業予定管理アプリ」を起動する。追加をクリックして、メール通知対象となる作業日 = 本日のテストデータを 2 件登録する。

作業一覧

0 件中 0 から 0 まで表示

先頭 前 次 最終 ページ: **ジャンプ**

| 作業完了フラグ | 管理番号 | 作業名称 | 作業内容 | 作業日 | 作業者 |
|------------|------|------|------|-----|-----|
| データはありません。 | | | | | |

先頭 前 次 最終 ページ: **ジャンプ**


[追加]をクリック

追加

・テストデータを登録した状態。

2 件中 1 から 2 まで表示

先頭 前 1 次 最終 ページ: **ジャンプ**

| 作業完了フラグ | 管理番号 | 作業名称 | 作業内容 | 作業日 | 作業者 |
|---------|-------------------------|-------------------|---------------------|------------|---|
| 作業前 | S-00002 | (テスト) アプリ反映作業 | 最新版アプリを運用環境にリリースする。 | 2022/03/30 |  |
| 作業前 | S-00001 | (テスト) データバックアップ作業 | データのバックアップを採取する。 | 2022/03/30 |  |

先頭 前 1 次 最終 ページ: **ジャンプ**

5.2 アプリ実行

- ・【チュートリアル】作業予定メール配信バッチを起動（実行）する。

アプリ設定 75 【チュートリアル】作業予定メール配信バッチ

1. 「有効」にする

2. [全般]をクリック

3. [即時起動]をクリック

変更 即時起動 アプリ概要

基本設定 起動履歴

基本設定

| | | |
|----------|----|---|
| アプリ名 | 必須 | 【チュートリアル】作業予定メール配信バッチ |
| 起動条件 | | |
| 詳細ログ出力 | 必須 | <input type="radio"/> する <input checked="" type="radio"/> しない |
| メール配信の動作 | | <input type="checkbox"/> テストモードにする |

- ・起動履歴を確認する。

変更 即時起動 アプリ概要

基本設定 起動履歴

1. [起動履歴]をクリック

2. 実行結果を確認

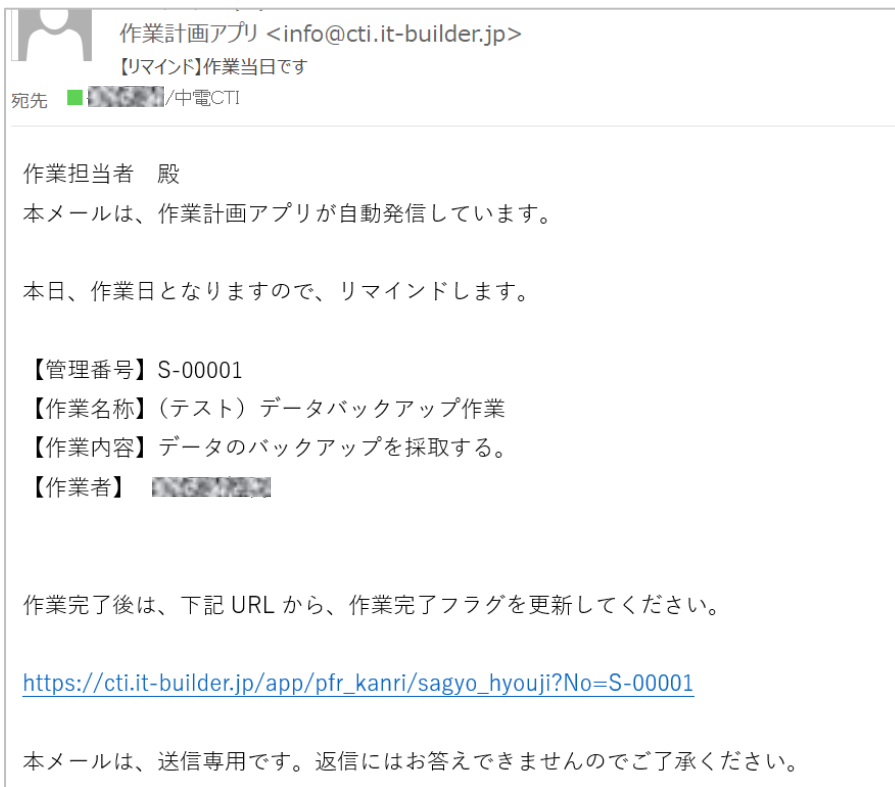
| 実行開始日時 | 実行終了日時 | 状態 | 詳細 |
|---------------------|---------------------|------|--|
| 2022/03/30 17:49:35 | 2022/03/30 17:49:37 | 実行終了 | 17:49:35 バッチアプリ起動 17:49:37 バッチアプリ正常終了 |

更新

- ・テストデータで登録した自分のアドレス宛に、メールが2通配信されたことを確認する。

※メール配信は、イット builder の一定間隔の処理で発信されるため、アプリのメール配信実行から実際にメール発信されるまで、最低2分のタイムラグがある。メールサーバーの状況により、メールが遅延する場合もある。

<配信メールの例>



5.3 テストデータ修正

- ・作業管理アプリの更新画面にて、データの1件を「作業完了」に変更する。

<データのイメージ>

| 管理番号 | 作業名称 | 作業内容 | 作業日 | 作業者 | 作業者メールアドレス | 作業完了フラグ |
|--------|------|------|-----|-----|------------|---------|
| (自動発番) | (任意) | (任意) | 本日 | 自分 | 自分のメールアドレス | 作業前 |
| (自動発番) | (任意) | (任意) | 本日 | 自分 | 自分のメールアドレス | 作業完了 |

「作業完了」に変更する

5.4 アプリ再実行

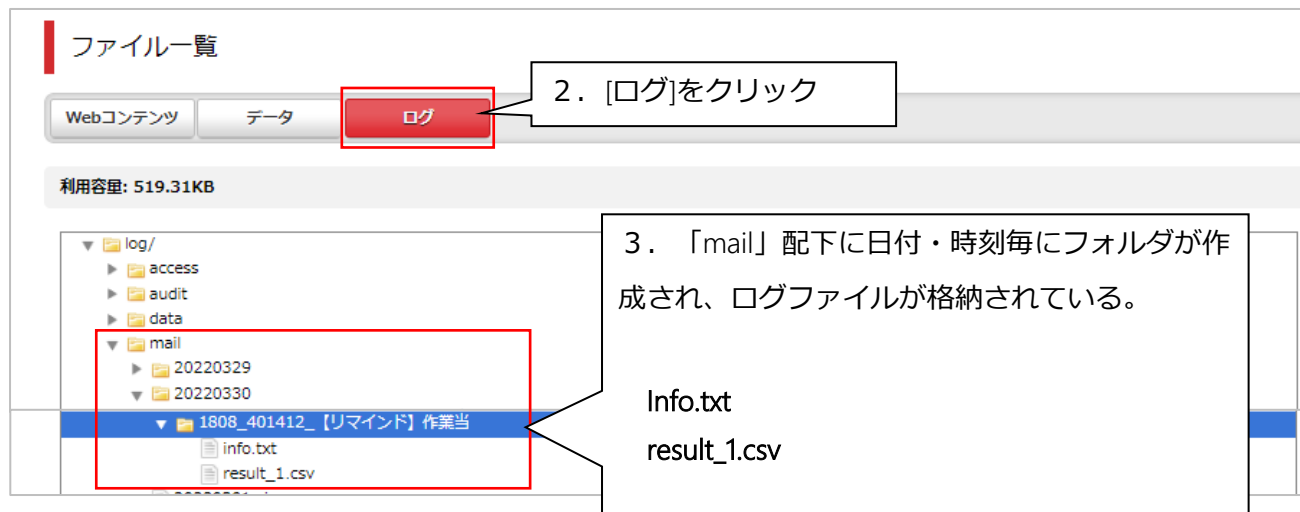
アプリを再度、即時起動する。

メール配信が1件になったことを確認する。

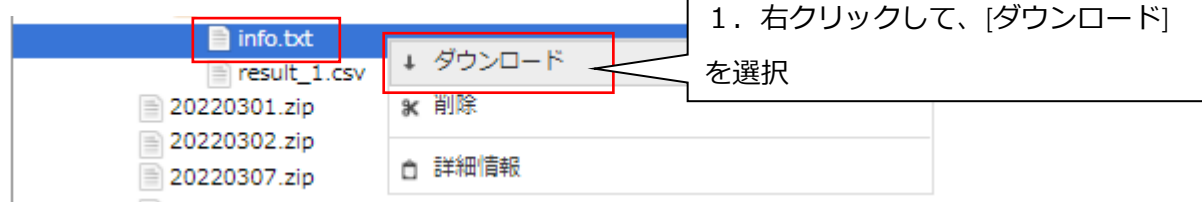
6 ログの見方

メールの発信ログを確認できる。

- ・ [menu]内の[ファイル管理]をクリックする。



- ・ info.txt をダウンロードして内容を確認する。



2. 発信メールのイメージ
(置換タグは、置換前の状態)

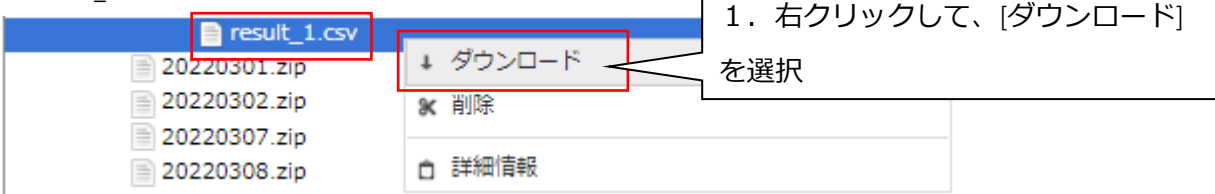
From: info@cti.it-builder.jp
 Reply-To:
 Subject: 【リマインド】作業当日です
 Date: Wed, 30 Mar 2022 18:08:09 +0900
 作業担当者 殿
 本メールは、作業計画アプリが自動発信しています。

本日、作業日となりますので、リマインドします。

【管理番号】 {DATA:120,66,D001, 【チュートリアル】 作業計画 管理番号}
 【作業名称】 {DATA:120,66,D002, 【チュートリアル】 作業計画 作業名称}
 【作業内容】 {DATA:120,66,D003, 【チュートリアル】 作業計画 作業内容}
 【作業者】 {DATA:120,66,D005, 【チュートリアル】 作業計画 作業者}

作業完了後は、下記URLから、作業完了フラグを更新してください。
https://cti.it-builder.jp/app/pfr_kanri/sagyo_hyouji?No={DATA:120,66,D001, 【チュートリアル】 作業計画 管理番号}
 本メールは、送信専用です。返信にはお答えできませんのでご了承ください。

- ・ result_1.csv をダウンロードして内容を確認する。



| | A | B | C |
|---|----------------------|-----------------|----|
| 1 | #宛先 | メール配信日時 | 結果 |
| 2 | XXXXXXXXXX@cti.co.jp | 2022/3/30 18:08 | 完了 |
| 3 | XXXXXXXXXX@cti.co.jp | 2022/3/30 18:08 | 完了 |

2. メール発信履歴

※あくまで「発信」の履歴であり、宛先への到達を保証するものではない。

7 テストモード

メール配信動作には、テストモードが用意されている。テストモードでは、アプリ部品で設定した配信先ではなく、常にアプリの全般画面で設定したアドレスへ配信される。アプリ開発中の動作確認など、実際の配信宛先にメール発信したくない場合に利用する。

※テスト完了後は、テストモードの解除を忘れないように！

- ・メール配信部品を含むアプリの[全般]で設定する。

The screenshot shows the '全般' (General) tab of an application's settings. The interface includes a top navigation bar with '全般' and 'アプリ部品' tabs, and a left sidebar with '基本設定' and '起動履歴' options. The main content area is titled '基本設定' and contains several configuration fields. Five numbered callouts provide instructions on how to enable the test mode:

1. [全般]をクリックする (Click [General])
2. [基本設定]をクリックする (Click [Basic Settings])
3. チェックする (Check) - pointing to the 'テストモードにする' checkbox.
4. テストモードで配信するアドレスを設定する。複数アドレスを設定する場合は、1行1アドレスで入力する。 (Set the address to be distributed in test mode. If setting multiple addresses, enter 1 address per line.)
5. [変更]をクリックする (Click [Change])

The configuration fields visible in the '基本設定' section are:

- アプリ名 (Application Name): 【チュートリアル】作業予定メール配信バッチ (Tutorial) Work Schedule Email Distribution Batch
- 起動条件 (Startup Condition): (Empty text area)
- 詳細ログ出力 (Detailed Log Output): 必須 (Required), radio buttons for する (Do) and しない (Do not), with 'しない' selected.
- メール配信の動作 (Email Distribution Action): ☒ テストモードにする (Enable test mode). Below this, a note states: 'メール配信アプリ部品を実行した際に、指定の配信先ではなく、常に以下で設定したメールアドレスに配信されます。 ※アプリの動作を確認する際に利用します。' (When the email distribution app component is executed, it will be distributed to the email address specified below, not the designated distribution destination. ※Used when confirming the operation of the app.)
- テストモードのアドレス (Test mode address): Two input fields containing masked email addresses ending in '@cti.co.jp'.
- メモ (Memo): (Empty text area)

<テストモード配信されるメールの例>

 作業計画アプリ <info@cti.it-builder.jp>
【リマインド】作業当日です
宛先 /中電CTI

作業担当者 殿
本メールは、作業計画アプリが自動発信しています。

本日、作業日となりますので、リマインドします。

【管理番号】
【作業名称】
【作業内容】
【作業者】

作業完了後は、下記 URL から、作業完了フラグを更新してください。

https://cti.it-builder.jp/app/pfr_kanri/sagyo_hyouji?No=

本メールは、送信専用です。返信にはお答えできませんのでご了承ください。

これ以降は宛先の確認用情報です、メール本文ではありません。

【宛先】
@cti.co.jp

【配信予定数】
1 件

※置換タグ挿入のデータの取得元で「データベースから取得した値」を選択した項目は、テストモードでは置換タグは挿入されない。

宛先確認用情報が付加される。

8 起動条件の設定 指定日時に定期的に実行する

バッチアプリを、定期的に実行したい、特定の日時に実行したいなど、起動条件を設定できる。

The screenshot shows the '基本設定' (Basic Settings) tab selected. The '起動条件' (Start Condition) field is highlighted with a red box and contains the text '07***'. Callout boxes provide instructions: 1. Click [全般] (General), 2. Click [基本設定] (Basic Settings), 3. Enter the start condition (e.g., '07***' for daily at 7:00), 4. Click [変更] (Change).

1. [全般]をクリック

2. [基本設定]をクリック

4. [変更]をクリック

3. 起動条件を入力する。
毎日午前 7:00 に起動したい場合は
「07***」と記述する。
0分 7時 毎日 毎月 曜日問わず実行という指定となる。（詳細は後述）

<起動条件の書き方> ※ 1 分毎に起動といった高負荷につながる設定は避ける。

左から、[分] [時] [日] [月] [曜日] の順に記載する。（各項目は半角スペースで区切る）

- ・分は 0～59 の数字で指定
「10 ***」と入力すると「毎時 10 分に実行」となる。
- ・時は 0～23 の数字で指定
「10 22 ***」と入力すると「毎日 22 時 10 分に実行」となる。
- ・日は 1～31 の数字で指定
「10 22 1 ***」と入力すると「毎月 1 日の 22 時 10 分に実行」となる。
- ・月は 1～12 の数字で指定
「10 22 11 *」と入力すると「1 月 1 日の 22 時 10 分に実行」となる。
- ・曜日は数字で指定し、0 が日曜日、1 以降は順に、月、火、水、木、金、土となる
「10 22 1 * 0,1」と入力すると「毎月 1 日と毎週日曜りと月曜日の 22 時 10 分に実行」となる。

（バッチ処理の起動条件については、「アプリ作成ガイドブック」も参照）

9 アプリ応用のヒント 前日通知、未実施通知

今回のアプリでは 作業日 = 当日 をメール配信対象としたが、条件を変更することで前日に事前通知、翌日以降に未実施を警告、などに応用できる。

当日メール配信部品をコピーして、作業日の条件設定を変更する。

(メール件名や本文も、あわせて変更する。部品のフロー設定も追加・変更する)

<応用例 1>

- ・前日に事前通知・・・作業日 = (システム日付 + 1 日) ※作業日が明日のもの

絞り込み条件設定

| | | |
|----|----|--|
| 対象 | 必須 | 66 【チュートリアル】 作業計画 D004 作業日 |
| 条件 | 必須 | と等しい「=」 |
| 値 | | システム日時 年月日時のフォーマット YYY/MM/DD 年月日時の増減 + 1 日 |

作業日 = (システム日付 + 1 日)

<応用例 2>

- ・翌日以降に未実施を警告・・・作業日 < システム日付 ※作業日が本日より前のもの

絞り込み条件設定

| | | |
|----|----|--|
| 対象 | 必須 | 66 【チュートリアル】 作業計画 D004 作業日 |
| 条件 | 必須 | より小さい「<」 |
| 値 | | システム日時 年月日時のフォーマット YYY/MM/DD 年月日時の増減 - 0 年 |

作業日 < システム日付

＜応用例追加後のアプリ部品＞

+ 追加

削除

コピー

並順更新

アプリ部品

☐

A002 メール配信
前日メール配信

☐

A001 メール配信
当日メール配信

☐

A003 メール配信
翌日以降メール配信

変更

機能設定

配信先

アプリ部品ID

A002

アプリ部品種別

メール配信

アプリ部品名

必須

前日メール配信

差出人アドレス

必須

info

@

cti.it-builder.jp

差出人名

作業計画アプリ

返信アドレス

件名

必須

【リマインド】作業前日です

作業担当者 殿

本メールは、作業計画アプリが自動発信しています。

作業日の1日前となりますので、リマインドします。



以上